

読む

物語の人物像を読み取る(1)

名前

物語では文章の最初の方に、主人公の名前や見た目、性格や考えなどいろいろなことが書かれています。この主人公が**どんな性格なのか？** **何が得意なのか？** **今の様子はどんなだ？** などを分かって読むことはとても大事なことです。

次の文章は、それぞれの物語の最初の部分をぬき出したものです。その中から主人公のことについて書いていることを読み取ってみましょう。

やってみよう

木に白い美しい花がいっぱい咲きました。木は自分のすがたがこんなに美しくなったので、うれしくてたまりません。けれどだれひとり、「美しいなあ」とほめてくれるものがないので、つまらないと思いました。木はめったに人の通らない緑の野原の真ん中にぽつんと立っていたのであります。

木はどこに立っていますか。

[Blank box for answer]

木はなぜうれしくてたまらないのですか。あてはまるものにつけましょう。

- * 自分のすがたが美しくなったから ()
- * 友だちがあいにくしてくれたから ()

木はだれかにしてほしいことがあります。それはどんなことですか。あてはまるものにつけましょう。

- * 「さみしくない」と声をかけてほしい。()
- * 「美しいね」とほめてほしい。()

上の部分で出てくる人物は何人ですか。

人 [Blank box for answer]

やってみよう

むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。おじいさんがいつも畑に出て働いていますと、うらの山から「びぎの古だぬきが出てきて、おじいさんがせっかく丹精をしておさえた畑のものをあらした上に、どんどん石ころや土くれをおじいさんのつしろから投げつけました。おじいさんがおこって追っかけますと、すばやく逃げて行ってしまいます。しばぶくするとまたやって来て、あいかわらずいたずらをしました。

自分が「木」になっ
たつもりで読んで
いくと気持ちも想
像できるね。



(新美南吉「木の祭り」より)

(楠山正雄「かちかち山」より)

上の文に直接書いてね



前の問題でそう答えたのはなぜですか。考えのもとになった部分を上の文章から選び、線を引きましょう。

- * やさしい ()
- * わるい ()
- * えらい ()

おじいさんにとって、古だぬきはどんなたぬきですか。あてはまるものにつけましょう。

読む

物語の人物像を読み取る(2)

名前

次の文章を読み、以下の問いに答えましょう。

ゴーシユは町の活動写真館でセロを弾く係りでした。けれども、あんまり上手でないという評判でした。上手でないどころではなく実は仲間の楽手のなかではいちばん下手でしたから、いつでも楽長にいじめられるのです。

ひるすぎ、みんなは楽屋にまゐるくらんで、今度の町の音楽会へ出す第六交響曲の練習をしていました。トランペットは一生けん命歌っています。

ヴァイオリンも二いる風のように鳴っています。クラリネットもボーボーとそれに手伝っています。

ゴーシユも口をりんと結んで眼を皿のようにして楽譜を見つめながらもつ一心に弾いています。

にわかにはたつと楽長が両手を鳴らしました。みんなぴたりと曲をやめてしんとしました。楽長がどなりました。

「セロがおくれた。トオテテ テテテイ、ここからやり直し。はいっ。」

みんなは今の所の少し前の所からやり直しました。ゴーシユは顔を真っ赤にして額に汗を出しながら、

やっといま言われたところを通りました。ほっと安心しながら、つづけて弾いていますと楽長がまた手をぱつとうちました。



活動写真館…映画館のこと

セロ…チェロという楽器

楽手…楽器を奏でる人

宮沢賢治「セロ弾きのゴーシユ」「より

物語文では、登場する人物について外見の様子や性格、考え方などの「人物像」を正しくとらえておくことが大切です。

だっぴみょう



【1】ゴーシユはこの楽団で何をしていますか。あてはまるものに をつけましょう。

- *セロを弾く係 () ()
- *トランペットを吹く係 () ()
- *合奏団の楽長 () ()

【2】ゴーシユの演奏の評判はどんなものですか。九字でぬき出しましょう。

Blank box for answer to question 2.

【3】ゴーシユは楽長にいつもいじめられています。それはなぜですか。あてはまるものに をつけましょう。

- *いつも遅刻ばかりしてくるから () ()
- *演奏が一番下手だから () ()
- *一生けん命で楽長を見ていないから () ()

【4】線から、ゴーシユの様子を書きぬきましょう。

Blank box for answer to question 4 (mouth).

Blank box for answer to question 4 (eyes).

Blank box for answer to question 4 (musical score).

Blank box for answer to question 4 (playing).

楽譜を

眼を

口を

もつ

に弾いています。

次の文章を読み、以下の問いに答えましょう。

二人の若いしんしが、すっかりイギリスの兵隊の形をして、ぴかぴかする鉄砲てつぱうをかついで、白くまのような犬を二ひき連れて、だいぶ山おくの、木の葉のかさかさしたところを、こんなことを言いながら、歩いておりました。

「せんたい、ここの山はけしからんね。鳥もけものも一ひきもいやがらん。何でもかまわないから、早くタンタアーンと、やってみたいもんだなあ。」

「しかの黄色な横っぱらなんぞに、二、三発おみまいもうしたら、ずいぶん痛快うげんだろうねえ。くるくる回って、それからどたつとたおれるだろうねえ。」

それはだいぶの山おくでした。案内してきた専門せんもんの鉄砲うちも、ちよつとまごついて、どこかへ行ってしまったくらいくらいの山おくでした。



それに、あんまり山がものすごいので、その白くまのような犬が、二ひきいっしょにめまいを起こして、しばらくうなつて、それからあわをはいて死んでしまいました。

「実にぼくは、二千四百円の損害そんがいだ。」
と、一人のしんしが、その犬のまぶたを、ちよつと返して言いました。

「ぼくは二千八百円の損害だ。」
と、もう一人が、くやしそうに、頭を曲げて言いました。

(宮沢賢治「注文の多い料理店」より)

登場人物の人物像を読み取るためには、様子や行動を表す言葉を手がかりに自分の体験などと重ねながら想像することが大切です。

【1】二人の若いしんしはお金持ちであると考えられます。それを表す表現を次から一つ選びましょう。

- * すっかりイギリスの兵隊の形をして ()
- * ぴかぴかする鉄砲をかついて ()
- * 木の葉のかさかさしたところを ()

【2】線の言葉から想像できるしんしの気持ちを次から一つ選びましょう。

- * えものがとれないのは、この山のせいだ。 ()
- * この山は動物がいないのでさびしいな。 ()
- * 動物を見つけれない自分が情けない。 ()

【3】犬が死んだときのしんしの気持ちに当てはまるものはどちらでしょう。当てはまるものに○をつけましょう。

- * せっかくな高いお金を払って買ったので、とてもそんな気分だ。 ()
- * かわいがっていた犬だったから急に死んでかわいそうだし、くやしい。 ()

【4】上の文のしんしの様子や行動、会話からどんな人物としてかかれていますか。□にあてはまるものから選び記号で書きましょう。

しんしは () 金持ちである。
自分勝手である。

- ア. 生活のために狩りをしている。
- イ. 生き物を殺すことを遊びだと考えている。
- ウ. 山の生きものにつけい意を持っている。